

## (1) 令和6年度海老名市への政策要望について

### 1. 海老名市プレミアム付商品券事業の継続実施について（継続）

新型コロナウイルスの感染症を背景に、消費者の買い物に対する環境が大きく変改しております。更に世界情勢による物価やエネルギー高騰の影響を受け、経済負担が増加する等、地域商店は経営に対する先行きが見通せない状況にあります。

（要望・提言）

依然景気回復は半ばであり、継続した経済支援策が必要不可欠であることから令和6年度も経済対策として事業所、市内消費者共に好評である「海老名市プレミアム付商品券」の継続実施を要望致します。

また国が施策としてDX化を掲げていることを鑑み、神奈川県が主導で取り組んでいる「神奈川pay」のような新たな仕組み（QRコード決済及び決済後のプレミアム分[ポイント分]付与）での実施についても併せてご検討いただきたく提言致します。

（商業部会）

### 2. 工業用地創出について（継続）

今後市内で製造業者が操業を続けること及び新たな企業誘致による地域内企業間取引促進のためにも、引き続き工業用地創出の取組みを要望致します。また一定数工業用地を市内で求める事業所がございますので、所管部署で相談窓口を設けていただきたく要望致します。

（工業部会）

### 3. 圧縮空気システム（※コンプレッサー等）の新規取得、修繕に対する補助について（新規）

大規模工場はもちろん、中小規模の工場では多くの事業所が圧縮空気を使用しますが、コンプレッサーの消費電力は生産に直結する変動エネルギーのひとつであります。多くの工場で高騰する電気の省エネルギーを進めるにあたり、コンプレッサーの電力使用量低減をテーマに捉え、大きな省エネ改善効果を上げておりますので、海老名市中小企業振興支援事業の補助対象の項目に圧縮空気システム（※コンプレッサー等）の新規取得、修繕について追加いただきたく要望致します。

（工業部会）

### 4. 入札制度・発注区分等の改善について（継続）

令和5年度の公共事業関連の予算は増加されましたが、大型案件は市外業者が受注し、建設資材や自動車燃料の高騰等の影響により事業量の増加に結びつかず、市内建設事業者の経営を好転させるまでに至っておりません。

市内事業者は「災害時等における応急対策活動等の協力に関する協定」に基づき、台風・集中豪雨等の災害時や冬期間における安全パトロール等の活動を通じて、【安全安心な海老名】を下支えする取組を行ってまいりました。

市内事業者がその社会的役割を継続して果たせるよう、建設業を存続し維持できるよう、以下について要望致します。

【要望①】公共工事のインセンティブ発注について（継続）

地元建設事業者向けの発注件数を増やすとともに、災害時に積極的に参加している市内事業者へ発注していただけるよう要望致します。

【要望②】 第一四半期での発注工事の増加について（継続）

昨年も要望致しましたが、例年、4月から6月の期間は発注件数が少なく、特に建築・土木工事はその偏りが顕著となっております。市内事業者の経営を圧迫しております。工事発注が中期から後期に集中しますと、有資格技術者の人数から受注できない事案も発生することにもなり、災害時に人手が不足する事態にもなります。是非、第一四半期における発注件数の増加を要望致します。

【要望③】 建設事業予算の地元企業への発注について（新規）

現行の地域要件第4区分において発注される大型案件は、広範囲における一般競争入札となるため、海老名市民の血税で予算取りされる公共工事予算のほとんどを市外業者が受注し、血税が市外に流出している状態が続いております。

そのため、該当範囲を狭くするか、地元企業の育成のために、総合建設業とのJV工事として、その構成員を第1区分に限定する対応を要望致します。

(建設・不動産業部会)

5. 持続可能な事業継続と補助金条件緩和について（新規）

現在、新型コロナウイルスによる経営回復に必死に努めておりますが、主に飲食店が大きな打撃を受け、安定した経営を行える事業所が少なく、依然として支援が必要な状況が続いております。今後もより良い経営を行う為の環境整備や、海老名市でも活動を展開しているSDGsへの取組等、事業所が前向きに取り組めるよう、下記2点について要望致します。

【要望】

①海老名市プレミアム付商品券事業における参加事業所の条件に海老名商工会議所の会員事業所であることの追加

地域総合経済団体である海老名商工会議所の会員事業所を活用していただくことは市内活性化につながるから考えることから、海老名市商品券事業の事業所参加条件に、「海老名商工会議所の会員であること」を追加していただきますよう要望致します。

②海老名市中小企業振興支援事業補助金制度について

1.SDGs 推進に関する支援メニューの追加

「かながわSDGs パートナー制度」が設立されたことを鑑み、今後事業所が前向きに利用可能になるよう、事業所が導入時に必要な経費（講習会開催時の講師料など）を補助するメニューの新設または既存メニューへの追加をしていただきますよう要望致します。

2.設備導入事業補助における利用条件緩和

設備投資メニューについて、総事業費500万円以上が対象と他の補助メニューと比べ高額なことから補助金額の総事業費の金額の緩和をしていただき、小規模の事業所や現行の対象から漏れる小規模設備の導入についても手軽に申請可能にさせていただきますよう要望致します。

3.求人広告掲載事業における交付決定の迅速化

求人広告掲載事業の申請方法について、利用したいタイミングと交付決定までに時間が掛かることで申請を躊躇してしまう場合があるため、申込から交付決定までの期間を現状よりも短くさせていただきますよう要望致します。

(飲食環衛業部会)

## 6. 「労働者協同組合法」が施行されたことに伴い「労働者協同組合」の活用について(新規)

多様な働き方を実現しつつ、地域の課題に取り組むための選択肢の1つとして2022年10月に「労働者協同組合法」が施行され「労働者協同組合」という法人制度がスタートしました。今後「協同労働（労働者が出資者であり経営者でもある労働形態）」という働き方を実現する「労働者協同組合」の活用が増えていくことが予想されます。

### 【要望】

「労働者協同組合」を活用すれば海老名市ならではの地域資源の不活用や海老名市内の歴史・商業・観光スポットの回遊手段の不存在などの課題を解決して海老名市の「にぎわいづくり」を実現することも不可能ではないと思われまます。その他地域の課題を解決して活力ある地域社会を実現するために「労働者協同組合」を調査・研究・活用していただきますよう要望致します。

(サービス業部会)

## 7. 海老名で働きやすい環境を整備するため市内在勤者向け保育サービスの拡充について(新規)

海老名市は鉄道が3路線結節していることから市外から多くの在勤者が流入しており、海老名市の発展に伴い今後もこの流れは更に増えていくと思われまます。

### 【要望】

市内在住者は素より市内在勤者への保育サービスにも力を入れ、市内在勤者が利用できる保育サービスの利用条件の緩和や周知強化など、海老名で働き易い環境整備を更に促進していただくよう要望致します。

(サービス業部会)

## 8. 県道407号杉久保座間線(観音下通り)及び並木橋付近の交通渋滞緩和について(新規)

県道407号杉久保座間線(観音下通り)及び並木橋付近は慢性的な交通渋滞が生じており、当該地区の経済活動に悪影響を与えています。また、渋滞により無理のある割り込みも目立つようになっており、市民の安全のためにも改善も求められます。

### 【要望】

並木橋付近の交通渋滞の一因として横断歩道を渡る歩行者により市道3号線から並木橋へ右折及び左折に時間がかかることがあります。そのため車両の円滑な交通が出来るよう時差式信号機や歩車分離式信号機の設置等の対策を要望致します。

また、県道407号杉久保座間(観音下通り)渋滞緩和策の方法があればご明示いただくとともに、車両の円滑な交通のため、研究の進展および更なる整備の早期実現を要望致します。

なお、今後の見通しがあればご明示いただきたく要望致します。

(第1支部：国分北、国分南、上今泉、望地)



## 9. 相模川河川敷の整備状況の情報開示について(新規)

海老名市河原口地区付近(三川公園から海老名運動公園間)の河川敷の活用方法について周辺事業所の関心も高くなっております。

### 【要望】

河川敷の土地を活用した市民の交流の場を創出することによって、地域経済の活性化に結び付くと考えます。本件は、所轄されている神奈川県へ要望する内容ではありますが、市の都市マスタープランにも「県立相模三川公園の整備を促進」と盛り込まれておりますので、海老名市におかれましても整備状況などの情報がありましたらご明示いただきますよう要望致します。

(第2支部：中新田、河原口、上郷、下今泉、さつき町、扇町、泉、めぐみ町)

## 10. 社家駅並びに門沢橋駅周辺の開発について（新規）

厚木駅南地区の再開発が令和5年7月に竣工し、駅周辺地域の利便性が向上したとともに新たな賑わいが創出されているかと存じます。

一方で、海老名市の南部に位置する、同じJR相模線の社家駅・門沢橋駅周辺は、平成27年に社家駅前広場が整備された以降は大きな整備・開発がされておられません。

### 【要望】

市の地域公共交通計画にも「社家駅・門沢橋駅周辺における一定程度の商業・業務機能の立地の許容、必要となる公共公益施設の配置の検討」とありますので、具体的な開発計画やロードマップ等がございましたら、情報提供いただきますよう要望致します。

(第3支部：中河内、中野、社家、今里、上河内、杉久保南、杉久保北、本郷、門沢橋)

## 11. 「魅力ある店舗づくり支援事業」の継続及び対象業種の緩和について（新規）

現在市内事業所はコロナ禍の影響により大きな打撃を受け、店舗改装にかける余力は更に失われてしまっている状況下にあります。加えて実施している標記事業では、特定の業種のみ対象となっておりますが、平成28年度より実施していることから特定の業種については一巡した感があります。

### 【要望】

本事業のような取り組みは市内事業所支援の一環でもあることから継続いただき、更に対象業種を緩和することで今まで本事業を活用できなかった市内業者にも店舗改装の機会を後押ししていただくよう要望致します。

(第4支部：柏ヶ谷、東柏ヶ谷)

## 12. 相鉄線海老名駅北口改札開設に伴う防犯カメラの設置について（新規）

相鉄線海老名駅北口改札開設に伴い、新たな人の流れができたことから、海老名市で北口改札周辺に防犯カメラの設置をいただきたく要望致します。

(第5支部：中央、国分寺台、大谷北、大谷南、浜田町、勝瀬、国分南の一部)

《青年部、要望なし》

《女性会、要望なし》